

現状に満足せず、チャレンジ  
精神をもって、新たな価値  
を生み出し進化し続けていく

## 株式会社LIFULL bizasとは？

物件数No.1の不動産・住宅情報サイトLIFULL HOME'Sを運営する株式会社LIFULLのシェアードサービス子会社として、2016年4月に事業を開始。事務オペレーションやコールセンター業務を通じて、LIFULLグループが掲げる経営理念の実現を目指す。

今回はスタッフ代表で小松洋明さん(写真左側)と岡林静香さん(写真右側)にお話をお伺いしました。

お二人の部所、仕事内容を簡単に教えてください

小松さん：部所はクライアントサービス部のサポートデスクにいます。主に法人のクライアント様からの電話対応が業務になります。

岡林さん：私の部所はエスカレーショングループ部と言いまして、法人のクライアント様の入退会の登録業務とオプション設定等になります。

小松さんの部所とも連携しながら、営業部隊の方々の質問に答えたりとサポート業務も行います。

入社されてどれくらいですか？

小松さん：2年2ヶ月になりますね。

岡林さん：私は2年4ヶ月です。

今までの経歴を教えてください

小松さん：私は元々高知県の東部の出身で、地元の工業高校を出た後、地元の建設会社に就職しました。建設会社を退社した後はIT関連の会社にエンジニアとして就職し支店への転勤で各地を転々とする日々でしたね。

岡林さん：私の出身は愛知県なのですが、小学生のときに家庭の事情で高知県の吾川郡に越してくることになりました、その後はずっと高知に定住しています。

愛知の都会の学校から高知の田舎の学校に転入し

たときはビックリしましたよ。1つのクラスに二学年が一緒に勉強しているし、二学年の生徒数を合わせても僅か8人しかいないんですよ(笑)  
その後は地元の商業高校を卒業し、ホテルで10年総務の仕事に携わりました。

**LIFULL bizas**に入社したきっかけは？

小松さん：前職で仙台に転勤していた30歳前半の頃、何か新しい事に挑戦したくなり高知にUターンしたんです。まずは高知市内で働く事を目標に職を探していたときにライフビザスに目がつき興味を持ち就職しました。

岡林さん：私は前職のライフワークバランスに違和感を持ち、ハローワークや求人情報紙などでライフビザスを見つけこの会社に決めました。

面接の際に社長から『5年後にどうなっていたい？』と聞かれ少し驚いたのですが、進んだ会社なんだなという印象でした。

ちなみに岡林さんは何と答えたのですか？

岡林さん：『質問の答えになるかはわかりませんが、私は死ぬとき、ああ楽しい人生だったなと思

いながら死にたいです。』って答えたんです(笑)  
でも、こうして採用していただけたんですからきっと正解？の答えだったのかな？(笑)

お住まいはお二人とも市内ですか？

小松さん：市内ですよ。自転車で通える距離に住んでいます。

岡林さん：私も市内で車で10分ほどの場所です。親の持ち家で二人の妹と三人姉妹でシェアハウスしています。

それは楽しそうですね？

岡林さん：はい、家事の分担しながら楽しく仲良くやっています。家賃が要らないので助かっていますね。



土日祝日がお休みと伺いましたが、休みの日はどのように過ごされていますか？

小松さん：休みの日は家でゴロゴロしてることが多いんですよ(笑)だいたい動画を観たりオンラインゲームしたりです。最近は少し遠方に足を運んで美味しいグルメを散策したりしてますね。

岡林さん：私は共通の趣味の友達と交流したり、イベントに参加したりと結構忙しく休日を楽しんでいます。アニメも好きなので家で干渉したりもしてますね。

どんなライフワークバランスが理想ですか？

岡林さん：やっぱり趣味との両立ができる働き方がりそうですね。前職もその点で不満があり退職したので。

では、その理想はライフビザスでは叶えられていますか？

岡林さん：はい、ライフビザスは休暇を4日以上連続で取るとリフレッシュ休暇として三万円支給されるんです。



ですから、休みに合わせて趣味のイベント参加の予定や友達との休みも合わせやすいんですよ。

4日も連休を取って仕事に支障はないんですか？

岡林さん：その点は特に支障はありませんね。チームプレーがしっかりしているので、きちんと仕事内容を共有しており、誰かが休暇や病欠になっても残りのスタッフがカバーできる体制が整っています。1人への負担が大きくかからないような工夫をして仕事をしています。

ですから、心置きなく休みを楽しめるんです。



LIFULL bizasに入社されて良かったと思うことは  
なんですか？

岡林さん：

仕事の中でのやりがいは？

岡林さん：

小松さん：

では最後に、一緒に働くとしたらどのような方と  
仕事をしたいですか？

小松さん：

岡林さん：

社内を少し案内して頂いた。

明るく広いオフィスでは、仲良く仕事をしていらっしゃるスタッフの方々の姿が拝見できた。

レクリエーションルームでは、スタッフの方々が食事をしたり休憩したりできる設備が整っており、スタッフ同士の会話の場所にもなっているようだ。

社員の8割が女性ということもあり、レクリエーションルームはまるでカフェのようだ。

インテリアも北欧調に統一され、リラックス効果のあるグリーンを基調とした家具がお洒落に配置されている。

落ち着きのある明るい空間で休養を取れば、午後

からの仕事にも集中できそうだ。

最後に求める人材や会社のビジョンについて、社長の宇野重孝さんにお話をお伺いしました。

どのような人材を求めていますか？

会社としての今後の課題はありますか？





取材後にスタッフの皆さんで集合写真をお願いしたのだが、ここでもスタッフ同士の仲の良さを見せつけられた。

何よりも驚いたのはスタッフが社長の事を『宇野さん』と名前と呼んでいることだ。

チームワークが何よりも大切とおっしゃる社長の配慮なんだろう。和気あいあいとした雰囲気の中で撮影は終了し、こちらまで心が温まる素敵な会社だということが伝わってきた。

